

医学生物学研究所が中国北京に 細胞治療技術研究開発センターを設立

2023年6月19日

JSR 株式会社（代表取締役 CEO：エリック・ジョンソン、以下 JSR）のライフサイエンス事業のグループ企業である株式会社医学生物学研究所（以下、MBL）は、中国における大学や製薬企業の細胞治療研究の支援サービスを拡充するため、中国現地の事業会社 MBL Beijing Biotech Co., Ltd（以下、MBLB）に細胞治療技術研究開発センターを設立したことをお知らせします。

外科手術、化学療法、放射線療法に続く第 4 のがん治療法として近年「がん免疫療法」が注目を集めています。MBL は、人間の免疫細胞を応用するこの新しい治療分野の研究開発用に MHC Tetramer 製品を長年に渡って世界の医療研究者に届けてきました。当センターの設立により、本治療分野の研究が近年盛んに行われている中国を始め、世界の先端医療技術の発展に一層貢献していきます。

2023年6月6日に当センターの開所式を執り行い、参列した MBL 取締役社長の伊藤浩毅、MBL 執行役員兼 MBLB 董事総経理の郭玉雄は次のように挨拶いたしました。

MBL 取締役社長 伊藤浩毅 開所挨拶

「MBL 北京細胞治療技術研究開発センターでは、2023年8月より、中国現地で製造した MHC Tetramer 製品の提供を開始します。同時に、カスタム製品や共同研究のサービスのニーズにも応えていきます。当センターを基点として、市場のニーズに即した関連製品の研究開発・製造を行い、中国のお客様にご満足頂けるサービスを提供することを約束致します。」

MBL 執行役員兼 MBLB 董事総経理 郭玉雄 開所挨拶

「中国における細胞治療分野の研究開発の中心地である北京に、私たちは研究開発センターを設立しました。当センターを活用して、MHC Tetramer を始めとした先端医療の免疫細胞療法向けの製品やサービスを私たちは高品質で提供致します。MBL は中国市場に根を下ろして 20 年近くになります。長年の経験を活かして、中国における先進医療の研究開発とその発展に貢献していきます。」

MBL 北京細胞治療技術研究開発センター

中名：MBL 北京细胞治疗技术研发中心

英名：MBL Beijing Cell Therapy R&D Center

所在地（中）：北京市海淀区永丰屯 538 号海星医药健康创新园 C 区 1 号楼

所在地（英）：Building #1, No. 538 Yongfengtun, Haidian District, Beijing, 100094 China

[PRESS RELEASE]

報道関係者各位

MBL 株式会社 医学生物学研究所
A JSR Life Sciences Company

活動内容：MHC Tetramer などの細胞治療研究用製品の研究開発、製造及び関連実験サービスの提供。

延床面積：1,100m²

2023年6月6日開所式テープカットの様子



MBL 取締役社長 伊藤浩毅 開所挨拶の様子



MBL 執行役員兼 MBLB 董事総経理 郭玉雄 開所挨拶の様子



【医学生物学研究所について】

1969年に日本で最初の抗体メーカーとして設立され、現在では、免疫学領域のみならず、遺伝子診断の領域にも事業を拡大して、臨床検査薬及び基礎研究用試薬の研究・開発・販売を行っています。臨床検査薬事業では、自己免疫疾患、がん、感染症等の検査薬の開発・販売を行っています。自己抗体診断分野では日本国内トップメーカーとして製品ラインナップの充実を図り、難治性疾患の多い当該分野の医療に貢献しています。がん診断分野では医薬品の効果を予測するコンパニオン診断薬を開発し、個別化医療に貢献しています。

WEB : <https://www.mbl.co.jp/>

【MBL Beijing Biotech について】

2005年に設立されたJSRグループ傘下の株式会社医学生物学研究所の中国における完全子会社です。体外診断試薬メーカーに試薬原料を提供し、ライフサイエンスの基礎研究、バイオ医薬品、トランスレーショナルリサーチなど多岐にわたる専門領域に製品とサービスを提供しています。主な製品・サービスには、生物化学免疫試薬原料、分子診断試薬原料、基礎科学研究試薬、医薬研究開発関連原材料のほか、MHC Tetramerなどの細胞治療研究用製品の研究開発、製造及び関連実験サービスなどが含まれます。

本リリースに関するお問い合わせ：

株式会社医学生物学研究所

本社所在地 〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目11番8号 住友不動産芝大門二丁目ビル

お問い合わせ：<https://www.mbl.co.jp/contact/contact.html>